

【情勢分析レポート No.26】

ASEAN 共同体

—— 政治安全保障・経済・社会文化 ——

鈴木早苗 編

アジア経済研究所
IDE-JETRO

目 次

まえがき

略語一覧

序 章 ASEAN 共同体とは何か？鈴木早苗

はじめに 1

第1節 三つの柱からなる ASEAN 共同体 2

第2節 APSC における協力 4

第3節 AEC における協力 8

第4節 ASCC における協力 13

第5節 全体評価と今後の展望 17

おわりに 20

第1章 ASEAN 政治安全保障共同体のめざす域外戦略大庭三枝

はじめに 23

第1節 ASEAN 域外戦略の展開と APSC 24

第2節 青写真2015の達成状況 29

第3節 青写真2025にみる ASEAN の域外戦略の新たな方向性 34

第4節 ASEAN の域外戦略は生き残れるか 38

おわりに 42

附表 関連年表 46

第2章 ASEAN 政府間人権委員会の活動鈴木早苗

はじめに 49

第1節 ASEAN における人権の保障 50

第2節 AICHR の活動 55

第3節 2025年に向けて 63

おわりに 65

第3章 ASEAN 経済共同体の到達点と展望梅崎 創

はじめに 71

第1節 AEC とは何か 71

第2節 主要 AEC 措置の進捗状況 80

第3節 AEC 2015の評価 92

第4節 青写真2025 97

おわりに 99

第4章 ASEAN 経済共同体の効果磯野生茂

はじめに 105

第1節 AEC の効果とは 106

第2節 自動車産業における生産ネットワークの変化 110

第3節 エアアジアの発展 115

第4節 AEC の効果に対する RCEP の意義 119

おわりに 130

第5章 ASEAN の環境協力小島道一

はじめに 135

第1節 ASEAN における環境問題への取組み 136

第2節 ASCC 青写真2015における「環境の持続可能性の確保」 139

第3節 AEC 青写真2015における環境分野の取組み 148

第4節 今後の取組みの方向性と課題 151

おわりに 156

第6章 移民労働者に関する ASEAN 共同体の政策課題山田美和

はじめに 161

第1節 セブ宣言と青写真2015における取組み 162

第2節 ASEAN における協力の実態 170

第3節 青写真2025における移民労働者の位置づけ 178

おわりに 181

〔執筆者紹介〕（執筆順）

すずき さなえ **鈴木早苗**（序章・第2章）

東京大学教養学部卒業。同大学大学院総合文化研究科修士課程および博士課程修了。博士（学術）。現在、アジア経済研究所地域研究センター東南アジア I 研究グループ研究員。

主著に『合意形成モデルとしての ASEAN——国際政治における議長国制度——』（東京大学出版会 2014年）。

おおば みえ **大庭三枝**（第1章）

国際基督教大学教養学部卒業。東京大学総合文化研究科修士課程および博士課程修了。博士（学術）。日本学術振興会特別研究員（PD）、東京大学大学院総合文化研究科助手、東京理科大学工学部准教授等を経て2014年より東京理科大学工学部教授。

主著に『アジア太平洋地域形成への道程——境界国家日豪のアイデンティティ模索と地域主義——』（ミネルヴァ書房 2004年）、『重層的な地域としてのアジア——対立と共存の構図——』（有斐閣 2014年）。

うめざき そう **梅崎 創**（第3章）

九州大学法学部卒業。神戸大学大学院国際協力研究科前期課程修了。現在、アジア経済研究所新領域研究センター経済統合研究グループ長。

主著に「ASEAN の航空自由化とエアアジアの戦略」（『アジア研ワールド・トレンド』No. 242）、「ASEAN 経済共同体のなかのミャンマー」（工藤年博編『ポスト軍政のミャンマー——改革の実像——』アジア経済研究所 2015年）。

いその いくも **磯野生茂**（第4章）

埼玉大学経済学部卒業。東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。現在、アジア経済研究所新領域研究センター経済地理研究グループ長代理。

主著に『経済地理シミュレーションモデル——理論と応用——』（共編、アジア経済研究所 2015年）。

こじまみちかず **小島道一**（第5章）

慶應義塾大学経済学部卒業。カリフォルニア大学農業・資源経済学科修士。現在、アジア経済研究所新領域研究センター上席主任調査研究員。

主著に『国際リユースと発展途上国——越境する中古品取引——』（編著、アジア経済研究所 2013年）。

やまだ みわ

山田美和（第6章）

上智大学法学部国際関係法学科卒業。Georgetown University Law Center（LL.M.）
King's College London（LL.M.）。現在、アジア経済研究所新領域研究センター法・制
度研究グループ長。

主著に『「人身取引」問題の学際的研究——法学・経済学・国際関係の観点から——』
（編著，アジア経済研究所 2016年），『東アジアにおける移民労働者の法制度——送出
国と受入国の共通基盤の構築に向けて——』（編著，アジア経済研究所 2014年）。